

2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 株式会社 日本創発グループ 上場取引所 東
 コード番号 7814 URL https://www.jcpg.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 菊地 克二 TEL 03-5817-3061
 四半期報告書提出予定日 2021年11月15日 配当支払開始予定日 2021年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA※		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	39,649	8.9	1,140	—	1,930	—	3,415	170.1	920	—
2020年12月期第3四半期	36,408	△11.4	△881	—	△270	—	1,264	△63.5	△437	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,072百万円 (-%) 2020年12月期第3四半期 △287百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	18.22	—
2020年12月期第3四半期	△9.17	—

(2) 連結財務状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	63,583	13,219	18.6	233.76
2020年12月期	61,966	12,544	18.1	222.40

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 11,823百万円 2020年12月期 11,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	2.50	2.50	2.50	2.50	10.00
2021年12月期	2.50	2.50	2.75		
2021年12月期 (予想)				2.75	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日 (2021年11月12日) 公表いたしました「2021年12月期通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当 (第3四半期配当) 及び期末配当予想の修正 (増配) に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA※		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	3.4	1,300	—	2,100	197.0	4,100	42.5	1,000	—	19.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日 (2021年11月12日) 公表いたしました「2021年12月期通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当 (第3四半期配当) 及び期末配当予想の修正 (増配) に関するお知らせ」をご参照ください。

※EBITDA=経常利益+減価償却費+のれんの償却額+金融費用

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 - 社 (社名) 除外 2 社 (社名) ダンサイエンス株式会社
 株式会社エグゼクション

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	55,271,736株	2020年12月期	55,271,736株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	4,692,355株	2020年12月期	4,796,075株
③ 期中平均株式数	2021年12月期3Q	50,529,172株	2020年12月期3Q	47,722,235株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年9月30日）における当社企業グループの事業については、定期出版物など継続的な受注は比較的安定しておりましたが、度重なる緊急事態宣言の発令などにより、サービス消費が減退し各種イベント等の再開先送りや中止、商業施設・娯楽施設等の一部制限や休業など、販促ツール制作の受注が減少いたしました。一方で、東京オリンピック・パラリンピックが開催され関連施設での掲示物等の需要に対応するとともに、コロナ禍での社会生活に即したサービス消費への対応を目的とした、販促ツールの需要拡大、その制作に向けた企画提案などに積極的に取り組んでまいりました。また、新型コロナウイルスに関する感染予防ワクチンの接種が進展しており、緊急事態宣言の解除後は、各種イベントや催事などが再開されるなど消費が徐々に回復すると期待されていたことから、アプリケーションwebなどデジタルプロモーションを含めた販売促進ツールや感染拡大防止を目的としたアクリル板やソーシャルディスタンスを守るための床面シールなど備品類の需要増加に対応してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高396億49百万円（前年同期比8.9%増）となりました。また、営業利益は11億40百万円（前年同期は営業損失8億81百万円）、経常利益は、新たに持分法適用関連会社となった株式会社小西印刷所および株式会社リングストーンを含めた投資利益、助成金収入等を加え19億30百万円（前年同期は経常損失2億70百万円）となりました。経常利益に減価償却費、のれんの償却額および金融費用を加えたEBITDAは34億15百万円（前年同期比170.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は9億20百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億37百万円）となりました。

なお、当社企業グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に、短期借入金の返済による現金及び預金、受取手形及び売掛金並びに法人税等の還付による未収入金の減少がありましたが、土地、建設仮勘定、投資有価証券及び長期貸付金の増加により、前連結会計年度末に比べて16億17百万円増加し、635億83百万円となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、主に、買掛金及び短期借入金の減少がありましたが、未払法人税等及び長期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べて9億41百万円増加し、503億64百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、主に、支払配当金による減少がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べて6億75百万円増加し、132億19百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期通期連結業績につきましては、2021年11月12日付で公表いたしました「2021年12月期通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（第3四半期配当）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,482	10,969
受取手形及び売掛金	10,308	9,050
電子記録債権	1,682	1,642
商品及び製品	707	743
仕掛品	943	1,027
原材料及び貯蔵品	516	593
短期貸付金	1,994	1,823
その他	1,098	667
貸倒引当金	△256	△278
流動資産合計	31,477	26,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,439	6,360
機械装置及び運搬具(純額)	2,856	2,402
土地	13,165	13,587
建設仮勘定	129	1,188
その他(純額)	295	243
有形固定資産合計	22,887	23,783
無形固定資産		
のれん	257	160
その他	832	785
無形固定資産合計	1,089	945
投資その他の資産		
投資有価証券	3,899	4,945
繰延税金資産	441	645
その他	2,200	7,053
貸倒引当金	△29	△27
投資その他の資産合計	6,511	12,616
固定資産合計	30,489	37,344
資産合計	61,966	63,583

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,619	3,371
短期借入金	31,000	27,000
1年内返済予定の長期借入金	1,400	2,600
未払法人税等	318	756
その他	3,940	4,020
流動負債合計	40,278	37,748
固定負債		
長期借入金	5,900	9,500
退職給付に係る負債	1,108	1,181
資産除去債務	122	125
繰延税金負債	312	276
その他	1,700	1,532
固定負債合計	9,144	12,615
負債合計	49,422	50,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	400	400
資本剰余金	5,518	5,530
利益剰余金	6,345	6,833
自己株式	△1,120	△1,096
株主資本合計	11,143	11,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	155
繰延ヘッジ損益	△3	△3
退職給付に係る調整累計額	16	3
その他の包括利益累計額合計	82	155
非支配株主持分	1,318	1,396
純資産合計	12,544	13,219
負債純資産合計	61,966	63,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	36,408	39,649
売上原価	27,347	28,650
売上総利益	9,061	10,999
販売費及び一般管理費	9,942	9,858
営業利益又は営業損失(△)	△881	1,140
営業外収益		
受取利息	3	35
受取配当金	15	5
受取地代家賃	151	216
助成金収入	254	434
持分法による投資利益	47	99
その他	273	312
営業外収益合計	747	1,104
営業外費用		
支払利息	89	113
支払手数料	—	124
その他	46	76
営業外費用合計	136	314
経常利益又は経常損失(△)	△270	1,930
特別利益		
固定資産売却益	35	6
投資有価証券売却益	31	168
その他	5	12
特別利益合計	73	187
特別損失		
固定資産売却損	42	20
固定資産除却損	21	30
投資有価証券評価損	77	292
その他	1	75
特別損失合計	143	418
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△340	1,699
法人税、住民税及び事業税	428	986
法人税等調整額	△374	△272
法人税等合計	53	713
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△394	985
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	65
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△437	920

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△394	985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	119
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	7	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△20
その他の包括利益合計	107	86
四半期包括利益	△287	1,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△346	994
非支配株主に係る四半期包括利益	59	77

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

第1四半期連結会計期間において、連結子会社であったダンサイエンス株式会社は、株式を譲渡したことにより、連結の範囲から除外しております。また、株式会社リングストーンを、第三者割当増資の引受けにより関連会社とし、持分法適用の範囲に含め、持分法適用非連結子会社であった明和物産株式会社は、株式を譲渡したことにより、持分法適用の範囲から除外しております。第2四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社エグゼクションは、株式を譲渡したことにより、連結の範囲から除外しております。また、飯島製本株式会社を、第三者割当増資の引受けにより関連会社とし、持分法適用の範囲に含めております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積りについて）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積りについて）に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関して行った会計上の見積り及び判断について、重要な変更はありません。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は、不確定要素が多く、第4四半期連結会計期間以降の当社企業グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。